

うなぎ販売が終わるのを待って、24日にこのメンバーで最後の「認める社風委員会」が行われました。この期間中の投票件数がとても少なく開催が危ぶまれましたが、この間にも会社・お店を取り巻く環境は変化しており、そういうときにこそ投票される良い出来事が起きるものです。社長の声掛けにより投票された多くの中から、5件を紹介します。【伊藤】

Vol.30 7月 最終回 認める社風委員会より「マーフル賞」と「エンゼル賞」

**「マーフル賞」**  
西田鮮魚店 小林部長

**「エンゼル賞」**  
谷山 顕斗さん

先日の土用の丑の日、前日の白焼きなどの準備から当日の蒲焼きまで書いて中ほとんど1人でされていました。お客様にも美味しいと喜んでいただける鰻をとおもてなしで黙々と焼いておられました。店長を見習い『おいしい おいしい』な商品を作っています。

**「マーフル賞」**  
すし鮮 OUTLETS 田口店長

**「エンゼル賞」**  
二宮 春奈さん

異動して2ヶ月になりますが、入ってから今まで気づかないフォロー、指導を沢山していただきました。なかなか仕事への意識が上がらなかった私に、周りに馴染めるようにとこうやった方が良かったか、新しい仕事をやってみようとして、今とても楽しく働いています。これからも田口店長の下で一生懸命がんばろうと思います。

**「マーフル賞」**  
すし辰 可部店

**「エンゼル賞」**  
佐々木店長 光月 博子さん

店長が可部店にいられてから早速行ったのが店長室や事務所、倉庫などの断捨離です。ずっと放ったらかしの不要な物を、店長が片付けて処分していただいたので、今ではスッキリと綺麗になりました。即行動していただけた姿に信頼できる店長だと思いました。これから宜しくお願いします。

**「マーフル賞」**  
すし鮮 西条店 島津店長

**「エンゼル賞」**  
森清部長

店長になって3ヶ月。少しずつ皆の心を掴んでチームとして頑張ってくれています。勿論まだまだ心も力不足の所もひょくめて、新米店長になり色々チャレンジしています。3年後、実力と経験のある店長になるのを期待しています。

5年にわたって続けた「認める社風委員会」ですが30回を期に終止符を打つことにしました。半年ごとに3人の委員を選びソートナイターなどで、おいしいランチを頂きながら各店から寄せられた「スタッフのいい話」の中から毎回、5つ選んできました。私の心も和みました。鮮コーポレーションも捨てたもんじゃありません。嬉しかったです。人をはめるのは嬉しいものです。委員会は終わりましたが、これからもぜひ私宛てに『みんなのいい話』を送ってほしいと思います。委員を務めてくれた人、投票してくれた人、読んでくれた人、代表取締役 西田 昌史

**「マーフル賞」**  
すし鮮 呉店 船川主任

**「エンゼル賞」**  
川口 セツエさん

裏表のない態度と〇〇ヘアーが素敵です。少ない出勤者でシフト作りに随分苦労されているようです。無理を言わず相手の事を考え身体は益々マシになり親心(?)ハアハア(?)で私なりに心配しています。裏表のない態度は信頼をよせています。何でも話せなんとかヘアーも敵です。

**森清部長** 山本店長・栗原店長・スタッフの皆さん  
断水で店休にはなりましたが、再開してからはご来店くださったお客様を一生懸命お迎えしてくれています。一丸となって頑張りますよ。

**原 裕子さん** 祐宗チーフマネージャー 梅崎さん  
水害の当日に仕入れ担当のお二人は、道路状況が酷くなると思越して夜(前日)21時頃には仕入れに向かいました。しかし途中で危険だと思一旦、庄原まで戻り、再度夜中に市場に向かったそうです。広島市内に入った所で社長からの電話で引き返したようですが、店やお客様の事を一番に考え男気な仕事者の気合いのいれようには本当に尊敬しています。

**越道 裕子さん** 祐宗チーフマネージャー 梅崎さん  
朝早く危険な状況の中、市場に行かれた事に感謝します。

**栗原店長** 広瀬 公美さん  
仲間を思いやる気持ちがとても高く、災害時も店の事を良くやってくれました。多くのヘルプにとっても助かりました。

**若林 翼さん**  
災害の次の日からボランティアに出掛けていました。ピンチになった時にこんなにも早く行動ができるのは素晴らしいです。

**石原 ななせさん**  
災害時に「何かできませんか?」「何かやりましょう」と意見を出してくれました。人を思う気持ちが強いスタッフだと気づきました。

**大谷副店長** 三原店スタッフ  
災害の中、栗原店長筆頭にボランティアを含め、色々な活動支援に参加し、気持ちを前へ少しでも上へ向こうとする姿勢に感謝します。

**若林 翼さん・生田 淳也さん**  
真っ黒になるまで災害ボランティア、一生懸命にお疲れ様でした。必ずこれからの人生の糧になるはず。ありがとうございました。

この度、認める社風委員会での投票で、7月初旬に起こった『西日本豪雨災害』に関する投票が多かったため特別枠で紹介いたします。

**山本店長** 青木 祐美さん  
災害時にグループラインで現状であったり、色々な情報提供をしてくれて助かりました。皆心強かったです。  
**角佛主任**  
私が店に行けない時に、鰻の集計や休業明けのシフト作成などパイ役で動いてくれました。営業でも色々動いてくれるので助かっています。

**濱田副店長** 広谷耕作さん・小田翔太さん  
断水や電車が動かなくスタッフは避難。全く人がいない状態の中、「人が居ないなら昼から夜中まで働きますよ」と頑張ってくれたお二人には感謝の気持ちしかありません。  
**宮本主任**  
呉市内に県外からの荷物が入らない状況になり、業者に西条店に荷物を送ってもらい、受け取る予定にしました。すると、宮本さんが「今日、自分が休み込んで今から荷物を呉に持っていけますよ!」と持って来てくれました。感謝です。

**廣瀬 水琴さん**  
午前中にボランティア活動をし、夕方私の所に連絡があり「早く終わったから出ます!」と。朝から疲れているのにありがとう。  
**小田 翔太さん**  
大雨災害で交通機関がマヒ。多くのスタッフの出勤が難しい状況になり困っていました。連日のフル出勤、実力もさることながら、モチベーションを維持したまま営業に挑む姿勢は本当に素晴らしい!!

**吉賞 晋三郎さん** 土井 大志さん  
大雨の影響でお店が早く閉店になった時に確認を取って、お客様のご迷惑にならないように対応されていました。流石だと思いました。

**「わたしのVIVID」**  
大谷 京子  
広島県で美味しい物を美味しく食べられるところに勤めたいなど漠然とした就職活動の末、ご縁があつて鮮コーポレーションに入社しました。  
鰻の料理地御前に配属が決まった時は、未知なる「料亭」に期待と好奇心に心を弾ませながら、不安もありましたが、西田社長に「大谷さんは鰻の料亭地御前がいい」と断言されたことを信じて頑張ろうと思いました。  
初めは慣れない着物姿に四苦八苦し、何が分からないか分からない日々でした。気の遣いや配り方も分からず、つくづく接客には向いてないと感じていました。体力も弱気もスビードもなく、性格以上に成長がのんびりな私でしたが、支那人や女将、先輩方は根気強く指導くださいました。フォローしてくださりました。少しずつお店の事、料理の事、お庭の事、会社の事と覚えていき、お客様と会話できることに、季節の移り変わりが色濃くお庭に、職人技の料理や手間暇かけられた調理法に、艶やかな盛り付けにと随所に楽しみを見つけながら、気づけば6年が過ぎていました。  
そして周りには、いつも朗らかな笑顔でお客様もスタッフも癒してくれるスタッフ、料理への探求心が深く、それをスタッフやお客様と共有するスタッフ、草木に詳しく庭の季節の移り変わりを教えて下さるスタッフ、スタッフの良い所を見つけて伸ばそうと思つて下さるスタッフ、元氣と茶目ついで和ませられるスタッフ、細やかなことまで目が届き難点を見つけ未然に防ごうとするスタッフいつも笑顔で頼りにさせてくださるスタッフ等々個性豊かで感謝しています。  
まだまだ何もかもが足りない自分です。日々を精進し鈍くも向上し、鰻の料亭地御前の魅力を発信していきます。

**「わたしのVIVID」**  
大谷 京子  
鮮コーポレーションの経営理念で一番基本になっている言葉は、「VIVIDに活き活き」です。「わたしのVIVID」というテーマのメッセージをVIVID形式で掲載します。今回は、大谷接客主任の登場です。

V-styles  
ヴィ・スタイルズ・アイ  
社内報  
鮮コーポレーション株式会社

2018年8月号  
No.212

- 今月の社内報【コンテンツ】
- 認める社風委員会・最終回・西日本豪雨災害時のちよっといい話
  - 社内情報・ホノルルマラソン情報・鰻販売
  - リレーメッセージ・私のVIVID
  - 決起大会報奨食事会
  - 赤ちゃん誕生
  - 中途入社社員紹介
  - 図書支援制度 トライアル
  - お客様の声・社長へのハガキ、図書コーナー感想より

発行 鮮コーポレーション株式会社 本部企画室  
広島県庄原市西本町 2-18-8 新興ビル 4F  
Tel (0824)72-0135 Fax (0824)72-6738  
e-mail nisida@mochoa.ocn.ne.jp  
http://www.v-style.co.jp

社内情報  
No.5  
All the worlds a stage  
コーポレーションズスポーツ  
特別価格 応VEN



伊達店長が本部にいられたら、社長と小林部長の体型が引き締まってきたのを見ながらホノルルマラソンに着々と近づいていることを感じます。先日、本部のランチで社長が「来年からはホノルルマラソンを社内行事にする」と言われ、皆驚いたように思いますが、世界に挑戦は来年も続きます。世界に「応援お願いします」で「V」を返してあげよう!!

**「わたしのVIVID」**  
大谷 京子  
たくさんのお客様に当社の四万十産鰻を購入いただき感謝申し上げます。  
猛暑日となった7月20日でしたが、たくさんのお客様にお店まで足を運んでいただきました。社内で、予約販売分として6,330尾(8/2集計)をお買い上げいただきました。ありがとうございました。